

各 位

上場会社名 eBASE株式会社  
 代表取締役社長 常包浩司  
 (コード番号 3835)  
 問合せ先責任者 取締役執行役員CFO 窪田勝康  
 (TEL 06-6486-3955)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,830	456	460	285	49.21
今回修正予想(B)	2,782	509	514	329	56.82
増減額(B-A)	△48	53	54	44	
増減率(%)	△1.7	11.6	11.7	15.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	2,825	444	453	280	48.41

(注)当社は、平成25年4月1日付にて普通株式1株につき400株の割合をもって株式分割を実施いたしました。これに伴い、1株当たり当期純利益につきましては、前期首において株式分割が行われたと仮定して算出しております。

#### 修正の理由

平成26年3月期の連結業績につきまして、売上高は概ね前回発表予想通りとなり、利益は前回発表予想よりも増加しました。

個別業績につきましては、パッケージソフトウェア分野のeBASE事業が、売上高、利益とも前回発表予想よりも増加しました。主力とする食品業界向け(食の安心安全管理システム/FOODS eBASE)やその他業界向け(顧客別にカスタマイズした商品詳細情報管理システム/GOODS eBASE)等のソフトウェア販売が計画よりも順調に推移しました。

また、IT開発アウトソーシングビジネス分野のeBASE-PLUS事業は、売上高は前回発表予想よりも減少したものの、利益は前回発表予想よりも増加しました。売上高では、既存IT開発アウトソーシングビジネスでの外部委託取引が、改正労働者派遣法施行での法令順守強化推進で計画より減少しました。一方、利益では、新規採用が順調だったことや単価アップ、条件変更等の施策により、計画よりも増加しました。

この結果、連結業績は、売上高2,782百万円(前回予想比△1.7%)、営業利益509百万円(同+11.6%)、経常利益514百万円(同+11.7%)、当期純利益329百万円(同+15.4%)となる見込みです。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上